

おひさまクラス 活動報告



1期のおひさまクラスでは、クラス全体で一緒に体を動かすことを作ることに重点をおいて活動してきました。工作の活動では季節行事に沿ったプログラムを意識して、こいのぼりを作ったり、えんにちの飾りつけをクラスで作ったりしました！体を動かす活動ではサーキットラリーやトランポリンなどを取り入れました！二期でも大人数だから出来る活動を取り入れていきたいと思います。
今後もお母様と一緒にお子さんの成長を感じ、おひさまクラスの活動を思い出に残るものにしていけたらなと思っています。

<お子様と是非ご一緒に作ってみて下さい！>

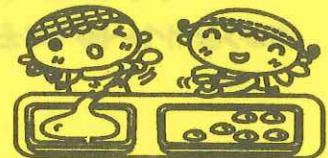
～卵・乳製品不使用のクッキー～

材料 (15個分)

・薄力粉 50g ・サラダ油 20g ・砂糖 20g ・塩 ひとつまみ

【作り方】

- ①ビニール袋を量りにのせて、薄力粉と砂糖と塩を量りながら入れる。
- ②少し袋を揉んで混ぜ合わせる
- ③袋を量りにのせサラダ油を量りながら入れる。袋を揉み、粉とサラダ油をなじませる。
- ④生地がなじんだら親指程度とって一つずつ丸める。
- ⑤180度のオーブンで20分焼く。粗熱がとれたらできあがり！



<お子さんへの読み聞かせを是非お家でも！！>

子どもにとって、身近な大人が絵本を読んであげるといのは、とても大切な体験です。大人が絵本を読んであげるとき、子どもは「ことば」だけではなく、読み手の「表情」や「気持ち」なども感じとっています。子どもをひざに乗せ、ぴったり抱きかかえるようにしながら絵本を読んであげると、その幸せなひとときはずっと後になっても記憶にふかく残ります。例えば、好きな絵本でも作者はわからなくても、その絵本を誰に読んでもらったかは覚えている方は多いと思います。それくらい、絵本を読んでもらうときの読み手の声と「共にいる時間」といのは幸せな記憶をつくりあげるものなのでページをめくるのも、子どもにとっては大事な絵本の楽しみ方の1つ。「次に何か来るのかな」と絵の展開を楽しむ時期もあっていいのです。上手な読み聞かせ方法というものは、必ずしも一つではありません。読み方よりも、子どもが興味をひかれて目をとめた時に「これは〇〇だね」と話をふくらませるなど、絵本を通して一緒に楽しめばいいのです。「何が何でも読み聞かせしなきゃ！」と無理することはありません。親子のコミュニケーションツールとして、楽しめる時に楽しみましょう。

二期以降の活動もどうぞ、よろしくお願いいたします ☆

担当：横山 園恵 尾崎 雄祐

アンケートのご意見から

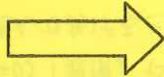
6月に実施した、『児童館アンケート』で、みなさんから様々なご意見をいただきました。今回は、みなさんからいただいた貴重なご意見に、お答えします。

食事時間中にお菓子を持ち歩いている子がいる。粉が落ちるが、保護者が注意しないので注意しにくい。



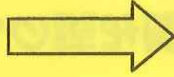
職員に声をかけてください。こちらから、注意します。みなさんでマナーを守り、快適にすごせるようにご協力おねがいします。

おひさまクラスを年中・年長でわけてほしい。



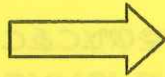
来年度、検討する際に参考にさせていただきます。9月以降も発達の違いや安全面に配慮し、取り組んでいきます。

以前バスハイクがあったがまたやってほしい。



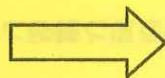
依然として余震が多く今年度も見送ることになりました。クラスごとに近場の公園におでかけを計画しておりますのでご参加ください。

トイレをもう少し明るくできれば全部洋式にしてほしい。



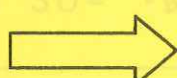
衛生面、装飾などで、お子さんがトイレに行くのが怖くならないように配慮していきます。

グループになっているので、他の人と友だちになりづらい。



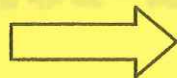
クラス内のプログラムを工夫し、なるべく多くの方とふれあいが図れるようにしていきます。

貸出しの本の冊数や期間をもう少し増やしてもらえるとありがたい。



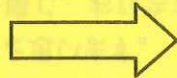
来年度検討します。ご家族それぞれのお名前でご登録していただくと多く借りることができます。

月1で父親クラスがあるとよい。



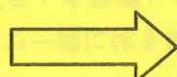
実施に向けて、計画していきます。

ママヨガを増やしてほしい。



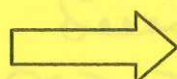
主催者の方と相談し、なるべく実施していくようにします。

体育館の衛生面が来になる。



毎日モップを3回かける、はじめには掃除機をかけるなどしていますが、気になる点がありましたら声をかけてください。

エレベーターを少しでも使えるようにしてほしい。



区と相談の結果、13時まで使用可能になりました。午後は、声をかけてください。個別に対応します。

——以上が、みなさんからいただいたご意見です。今後も、どなたでも来やすい児童館になるよう職員一同努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。